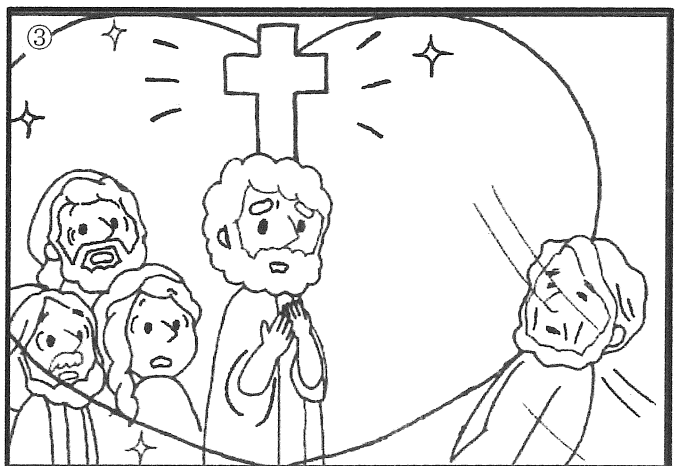
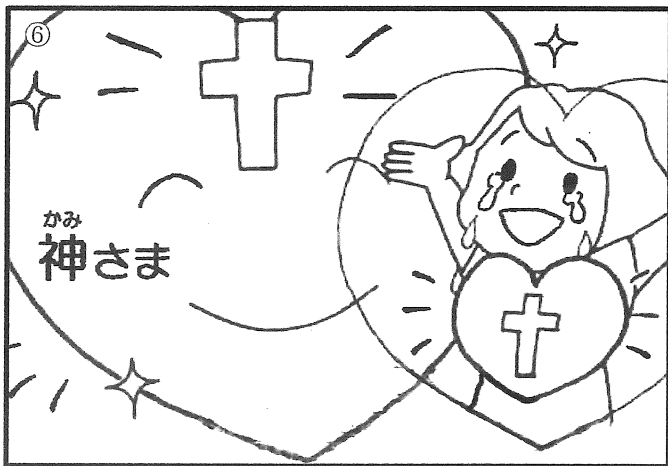
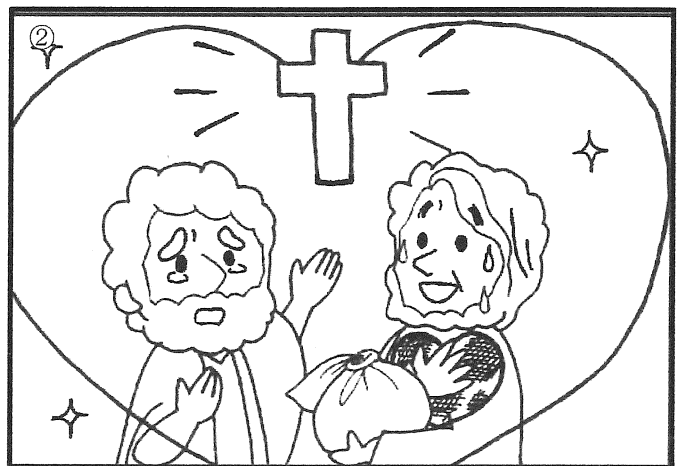
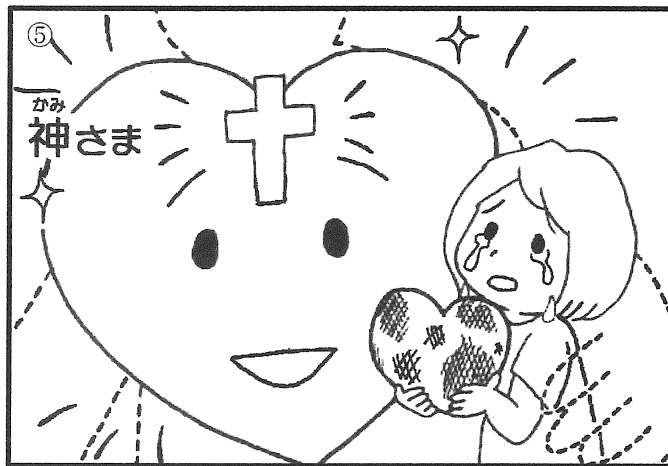
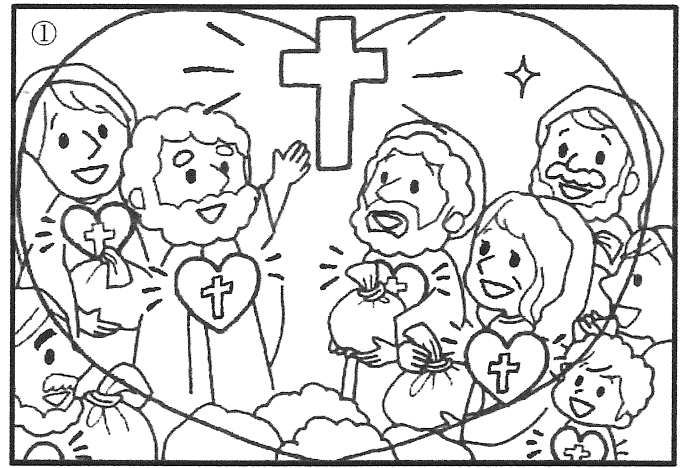
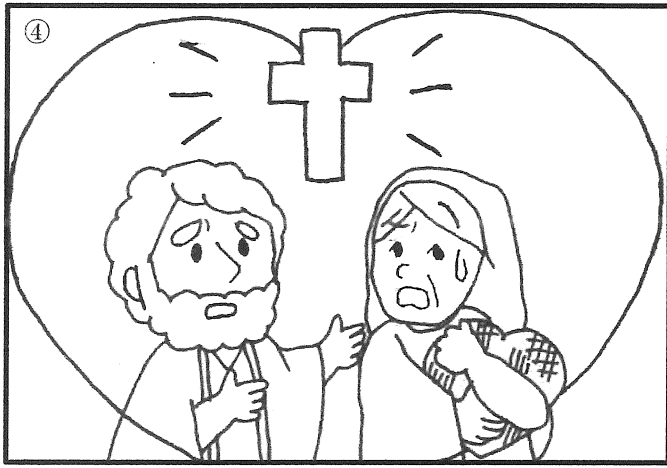


10月2日 キリストの名による歩み 使徒3・1～10

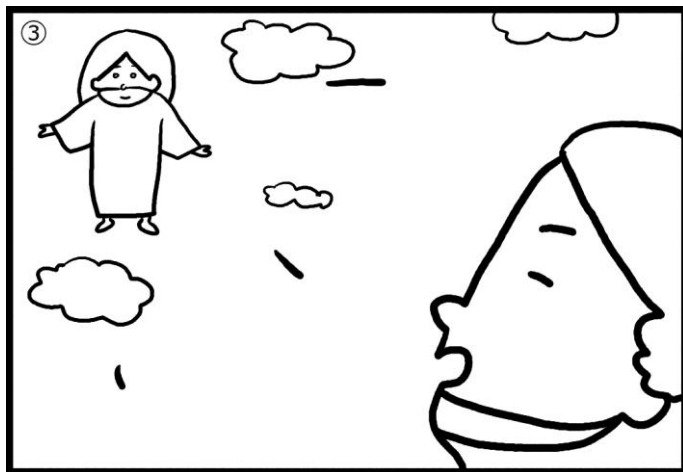
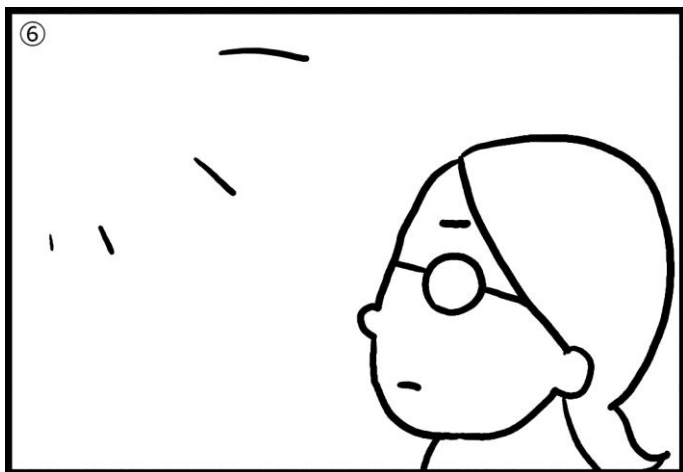
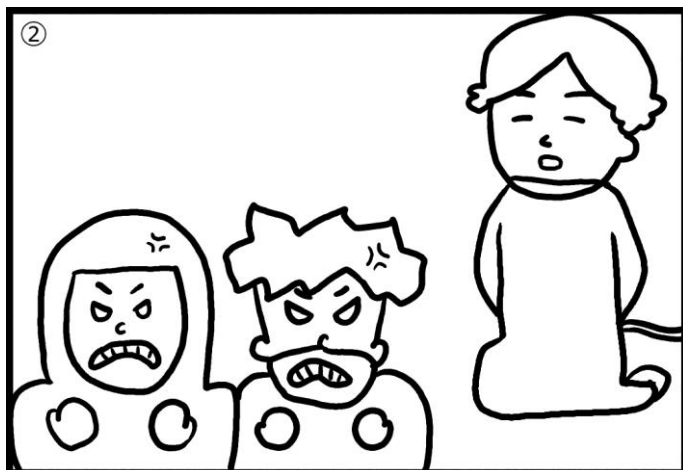
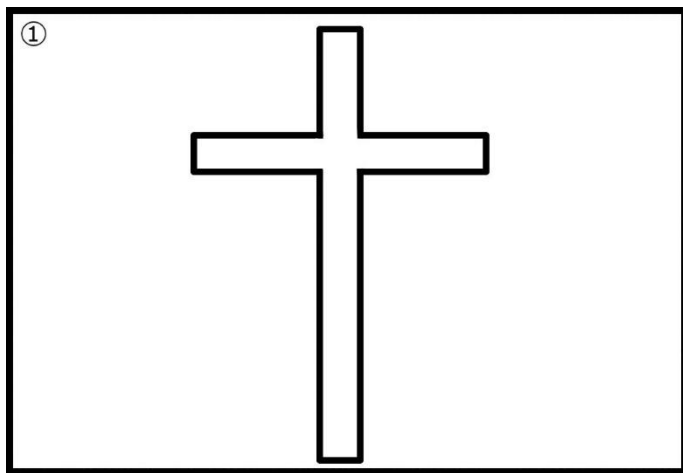
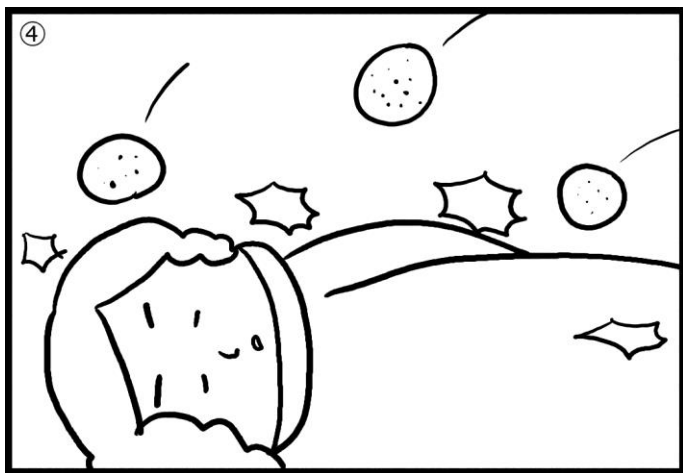
1. 神様を礼拝する宮には「美しの門」という場所がありました。その門の前にひとりの足の不自由な人が座っていました。およそ40才の人でした。
2. ペテロとヨハネが神さまにお祈りをするために宮にやってきました。この足の不自由な人は二人が宮に入ろうとするのを見て、「どうかお金をいただけませんか?」とお願いしました。するとペテロはヨハネと一緒にその人をじっと見つめて、「私たちを見なさい」と言いました。その人は二人に目を注ぎました。
3. 彼にペテロは言いました。「金銀は私にはない。しかし、私にあるものをあげよう。ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい!」
4. ペテロは彼の右手をとって、立たせました。
5. たちまち彼の脚と足首の骨が強くなり、踊りあがって立ち、歩き出したのです。
6. 彼はピョンピョンと飛んだり跳ねたりしながら、神様を賛美し、ペテロとヨハネといっしょに宮に入っていました。



10月9日 「アナニアとサツピラ」 使徒5・1～11

1. 教会で、人々は心を一つにし、持ち物を全部分け合って生活していた。
2. ペテロがアナニアに話している。
3. アナニアはペテロの言葉を聞き、倒れ、死んでしまった。
4. ペテロがサツピラに聞いている。
5. 神様は、私たちがごめんなさいと言えるように待っていてくださっているお方。
6. 罪から自由になり、いつも天の父なる神様を見上げて歩む女の子。

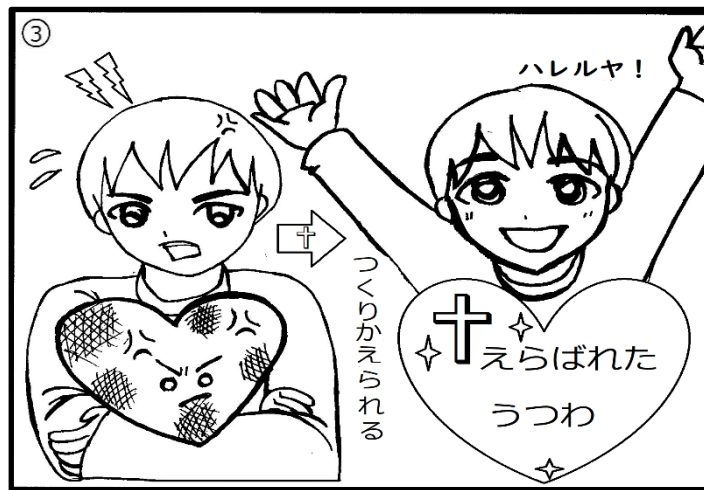
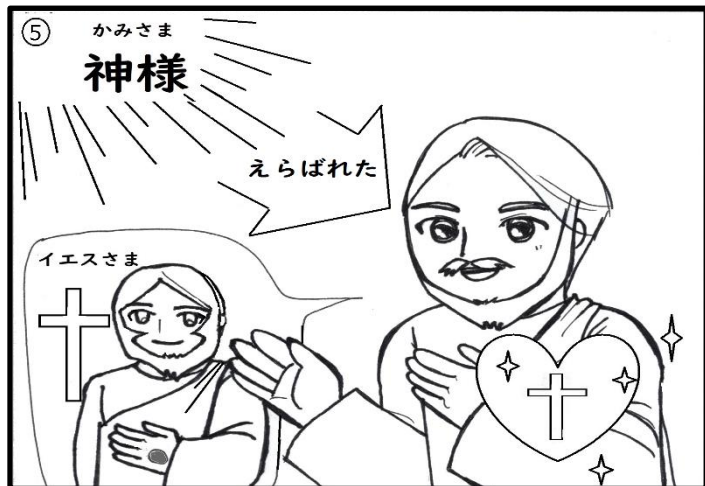
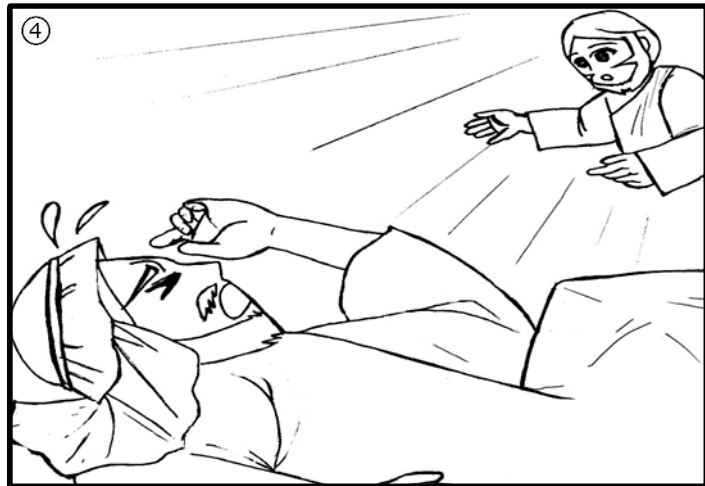
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



10月16日 「天を見上げて」 使徒7・54～60

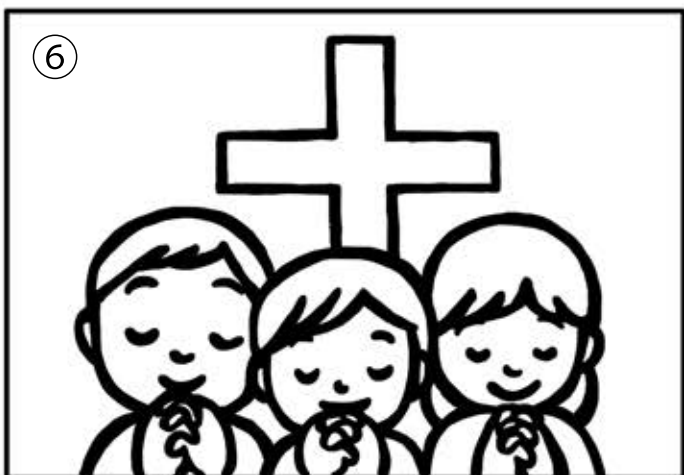
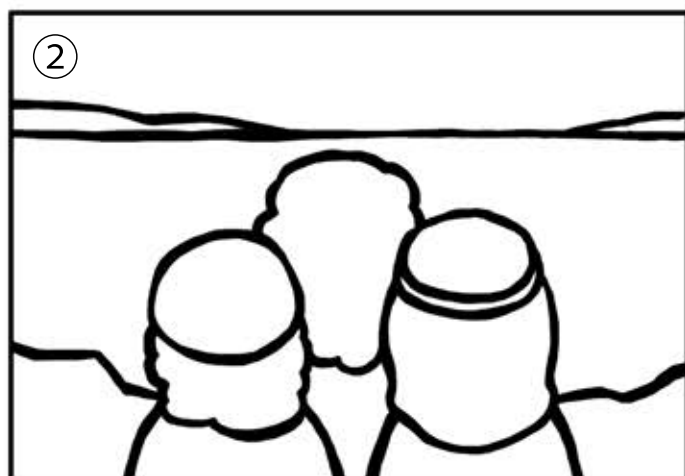
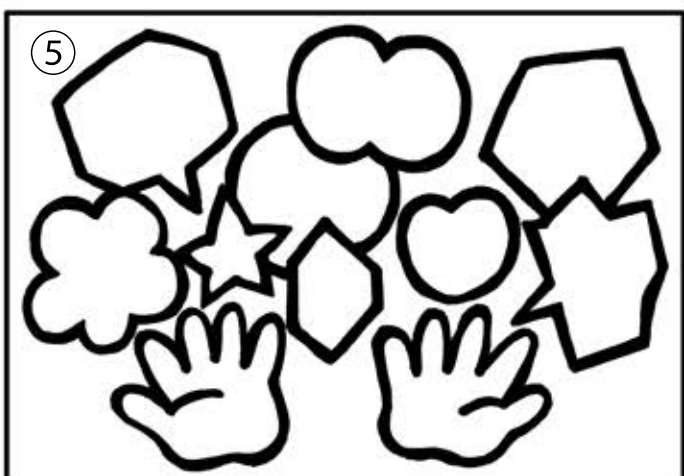
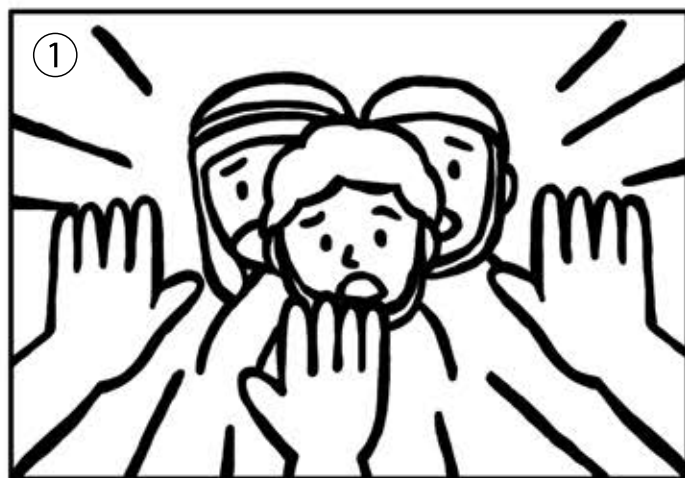
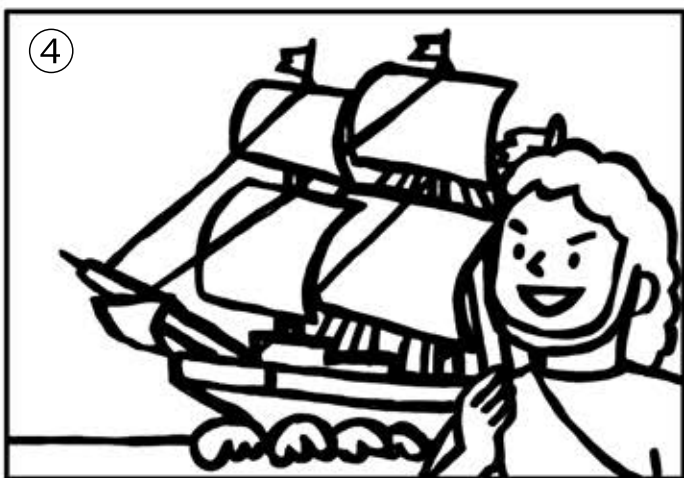
1. 殉教というのは、イエス様を信じる信仰のためにいのちを失うことです。
2. 捕まったステパノは、最高法院の人々の罪を指摘しました。人々は激しく怒り、歯ぎしりをしました。
3. ステパノは天を見上げ、神様の右に立つイエス様の姿を見ました。
4. 人々は激しく怒り、ステパノに向かって石を投げつけて、殺してしまいます。
5. 実は、石を投げつけた人々の上着を預かったサウロという人がいました。彼は後に伝道者となるのです。
6. 私たちもドキドキすることや怖いことがあるかもしれません。イエス様を見上げましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



10月23日 サウロの回心 使徒9・1～19

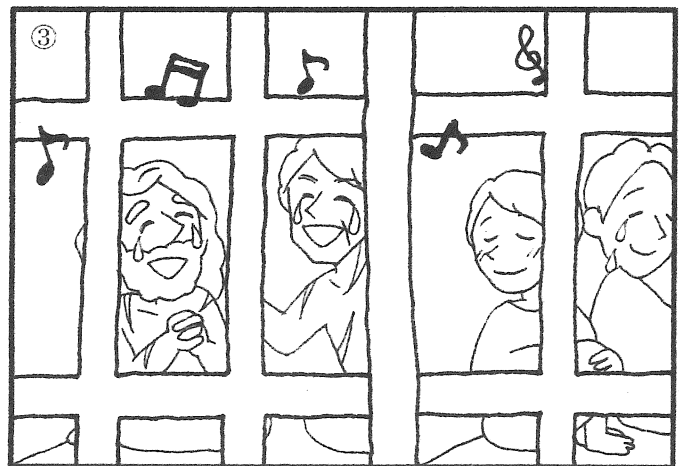
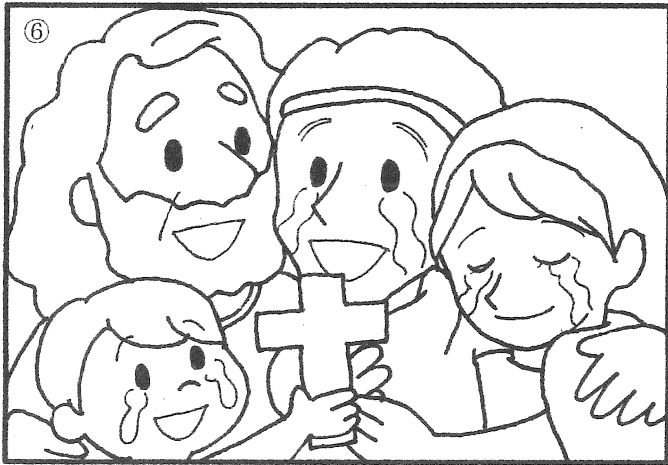
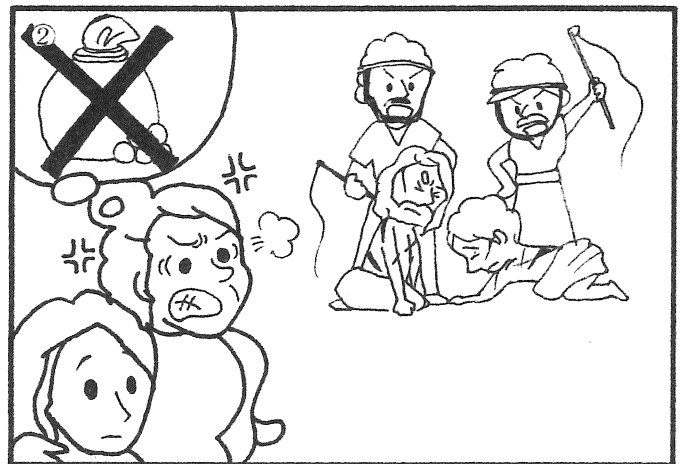
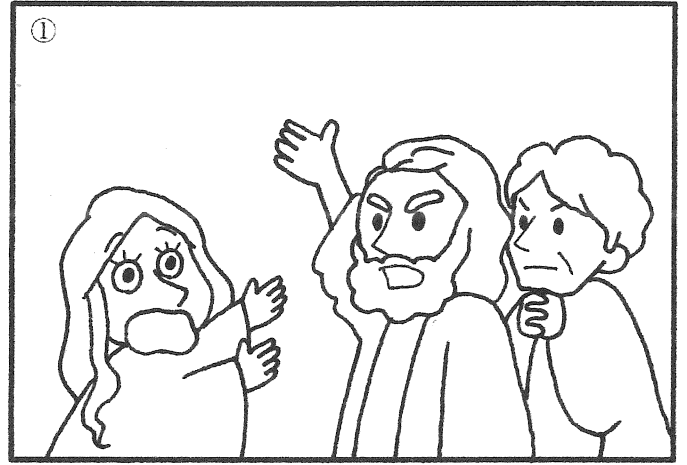
1. サウロは、クリスチャンをいじめることで有名な人でした。
2. サウロは神によって選ばれていました。このサウロを選んだことこそ実に神の恵みなのです。選ばれてはいけない人、選ばれるはずのない人をも選ぶ。神の恵みとはそういうものであるということが示されるためです。
3. その他のどんなにひどい人間であっても、また救われる見込みのまったくないように見える人であっても、その人は神によって変えられるということがわかります。
4. イエス様の方から彼に近づき現れてくださいました。ただイエス様の光に照らされて、サウロは回心したので。ただイエス様の光に照らされて、恵みによって変わりました。
5. サウロは、イエス様の名を持ち運ぶ器として選ばれた人なのです。
6. イエス様を信じるみんなも選ばれた器。神様が私たちを用いられるのは、人の目から見て必ずしもポジティブな部分とは限らないのです。何かの痛みがあったり、とてもつらい経験をしてきたこと、病があったりすること、自分にとって嬉しいことではないかもしれないけれど、実はそれこそが用いられる部分になるのです。



10月30日 マケドニアからの叫び 使徒16・6～10

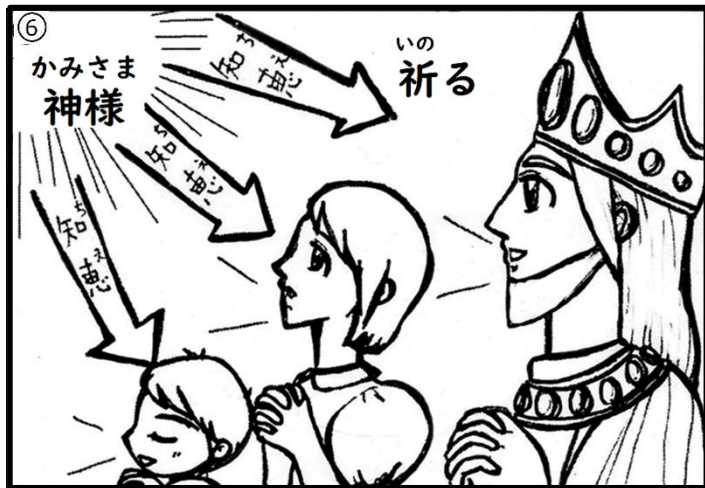
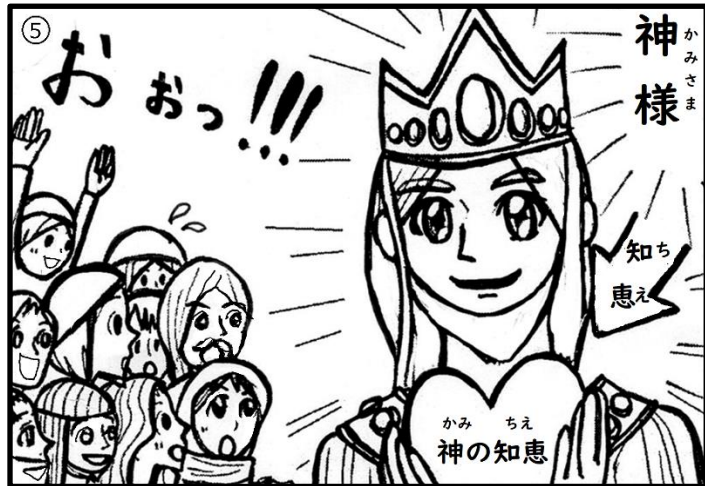
1. パウロたちは伝道の旅をしていましたが、聖霊なる神様がストップをかけられて進めません。
2. 初めに考えて行こうとしていた所とは反対方向に来てしまいました。目の前はエーゲ海、海です。
3. パウロは一つの幻を見ました。海の向こうにいるマケドニア人が、「何とかマケドニアに来て！わたしたちを助けて！」と叫ぶように必死で心の底から頼むのです。
4. 「私は海の向こうの人たちが『私たちを助けて！』と叫んでいる幻を見た。これは、聖霊様が私たちを彼らのところに招いているのだ。さあ行こう！マケドニアに出発だ！」
5. 皆さんはイエス様についてどんなことを知っていますか？
6. 「誰にイエス様のことを教えるの」と祈ってみると聖霊様は「あの子だよ」って教えてくださいます。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



11月6日 「主イエスを信じて救われよう！」 使徒16・25～34

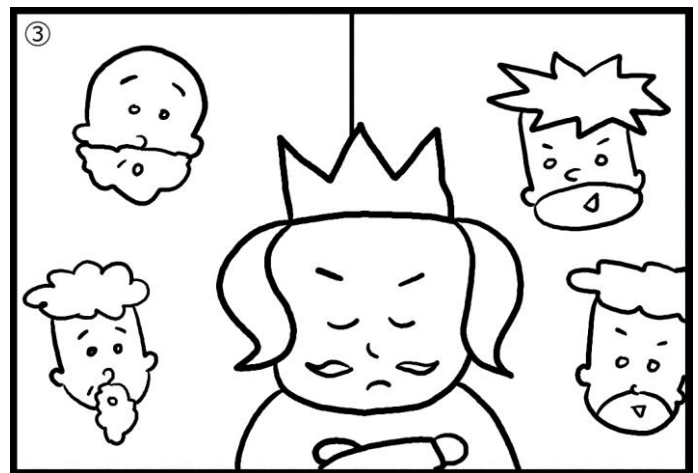
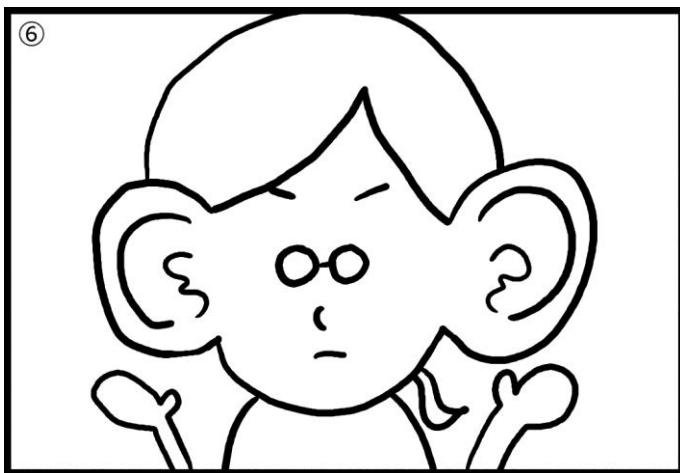
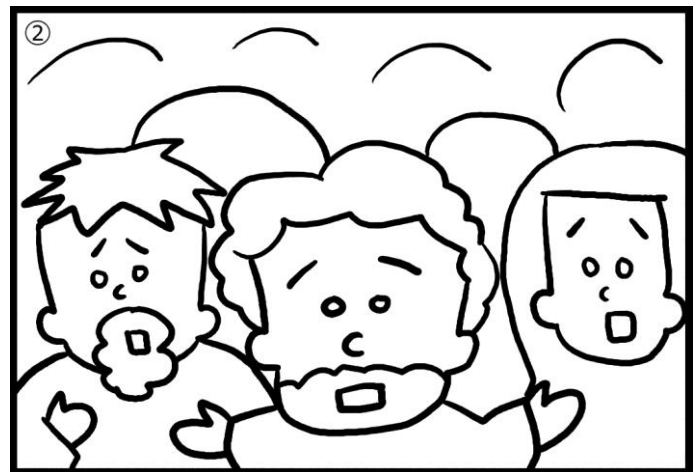
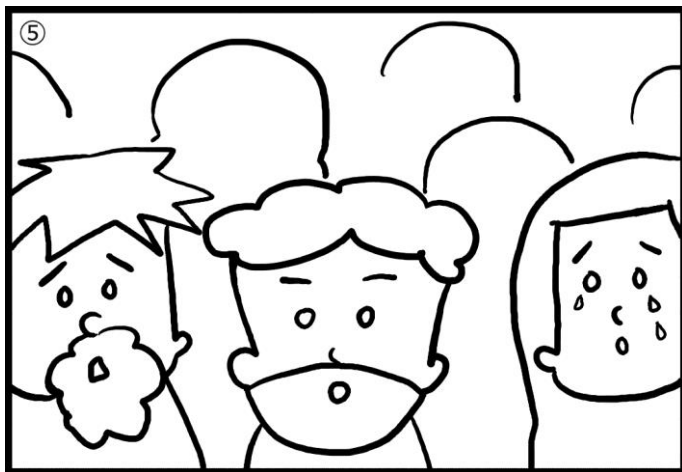
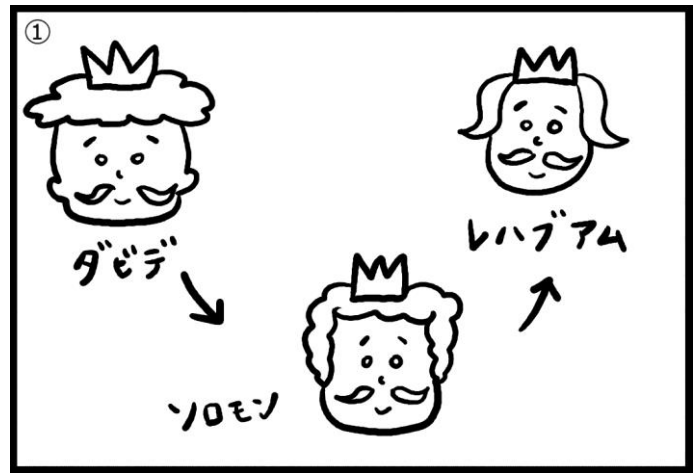
1. 占いの霊に取りつかれた女の霊を追い出したパウロたち。
2. 女の主人は怒っている。ムチ打たれるパウロたち。
3. 牢獄の中で賛美したパウロたちと、それに聞き入る囚人たち。
4. 牢獄の戸が開いているのを見て、自ら命を絶とうとしている看守。
5. 自ら命を絶とうとしている看守を止めているパウロたち。
6. 看守の家族はみんな神様を信じ、主がくださる喜びが看守の家族に満ちた。



11月13日 「ソロモンの知恵」 I 列王3・16～28

1. 「神様から与えられる」「神の知恵」は神様の前に何がよいことか悪いことか等を判断することが出来る知恵。
2. ダビデ王の息子ソロモン王は、イスラエルの人々を正しく治めるために神様に知恵を求めました。
3. 二人の遊女が自分の子だと言い張るが、本当のお母さんを知るためにソロモン王は赤子を剣で切ること。
4. 本当のお母さんは、赤ちゃんを助けてほしいと懇願しました。
5. 「神の知恵」によって問題解決したソロモン王に、人々は驚きました。
6. 神様に「知恵を与えてください」と祈るとき、「神様からの知恵」が与えられてきます。

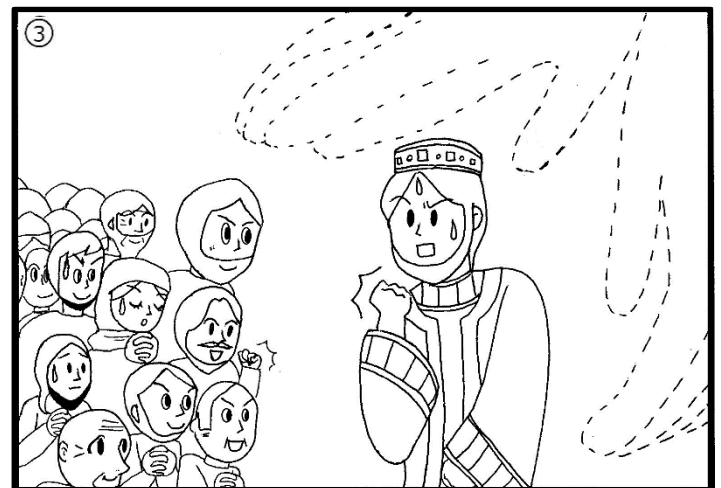
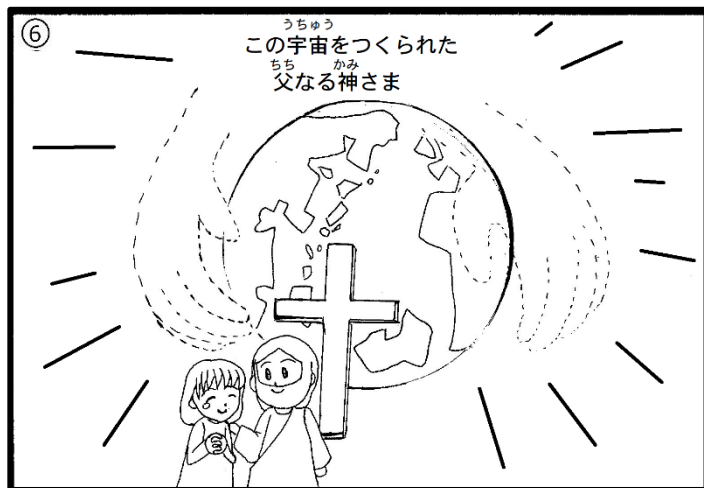
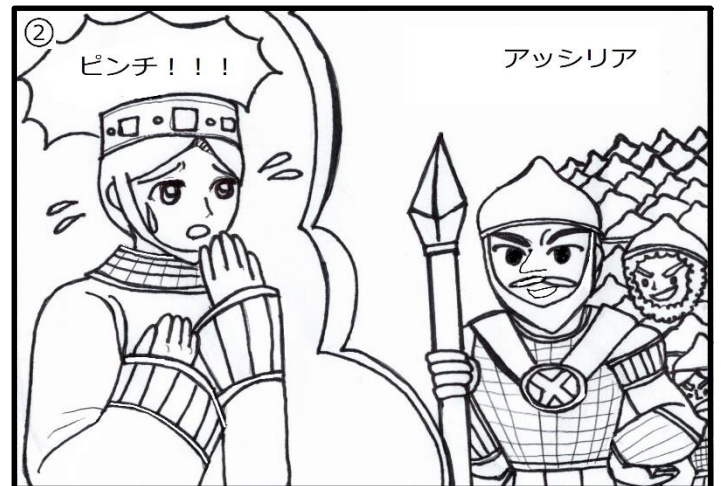
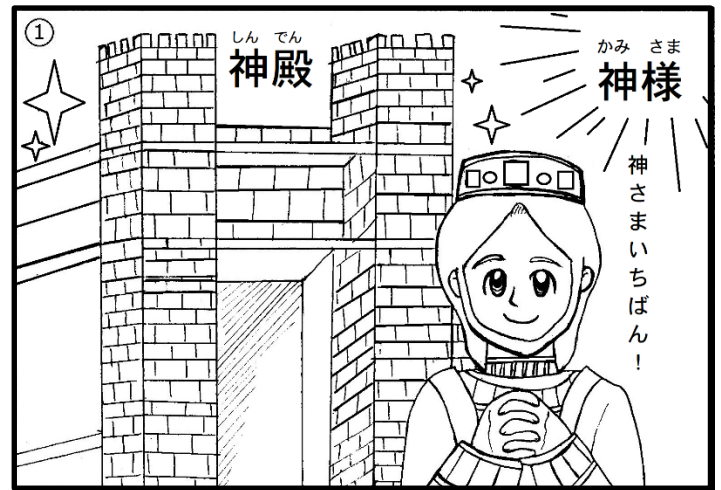
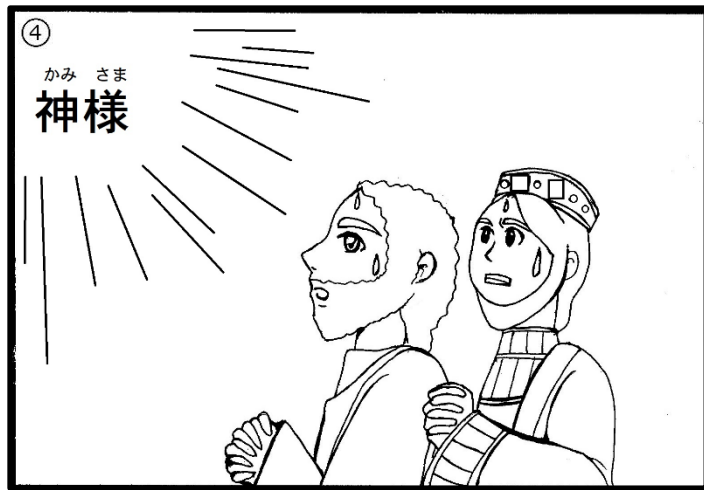
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月20日 「王国の分裂」 I列王12・1～19

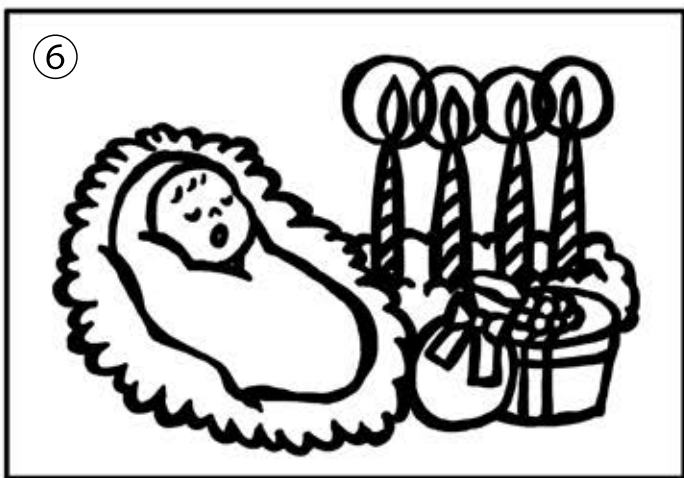
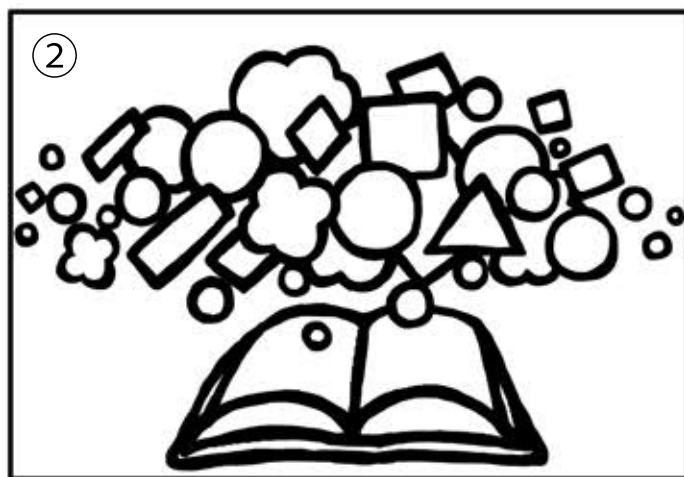
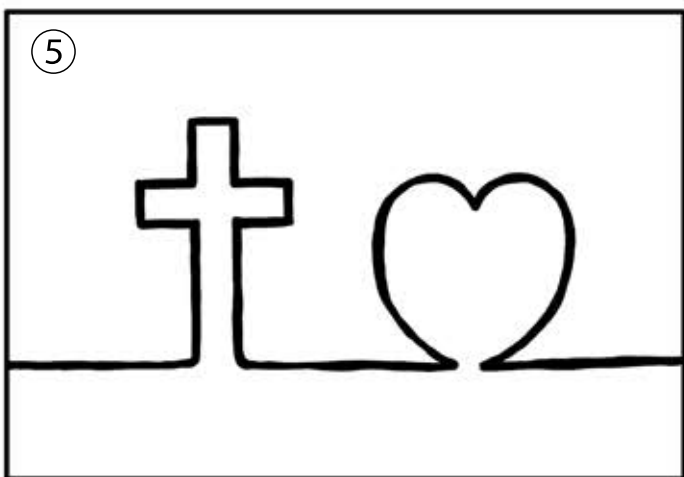
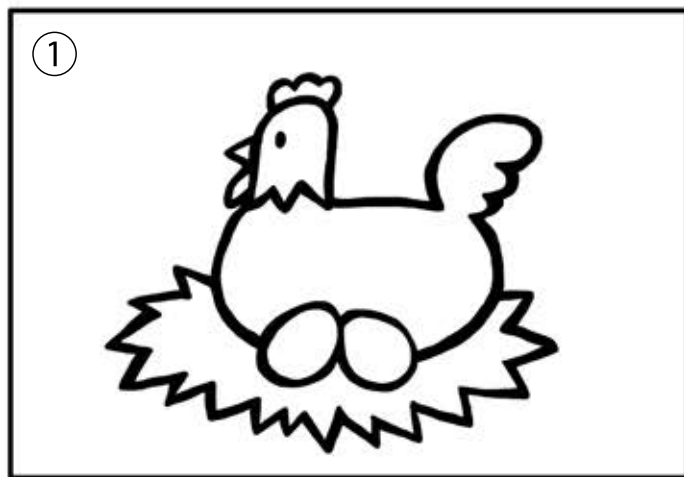
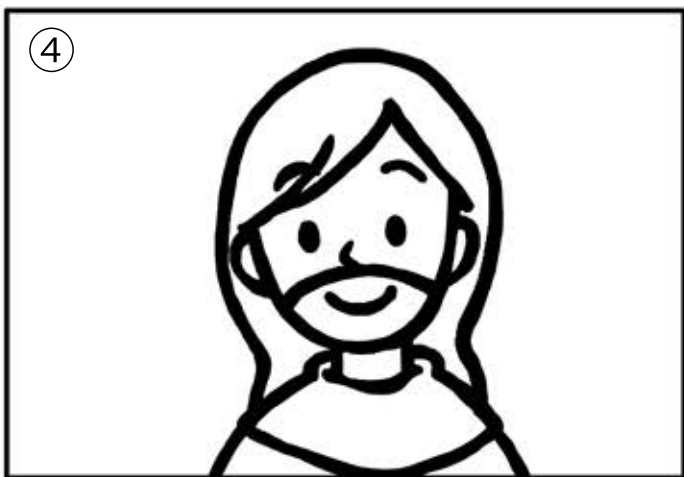
1. イスラエルの王様は、2代目ダビデから3代目ソロモン、4代目レハブアムへと受け継がれます。
2. ヤロブアムとイスラエルの全会衆は、労働と重税を軽くしてくださいと、レハブアムにお願いします。
3. 民への返答について、長老たちと若者たちは、レハブアムに正反対の助言をします。
4. レハブアムは若者たちの意見を聞き、労働と税をさらに重くすると、民に告げます。
5. レハブアムの返答に、民は大変悲しかったです。
6. 知恵のある者は忠告をよく聞き入れます。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月27日 ヒゼキヤ Ⅱ歴代 32・9～22

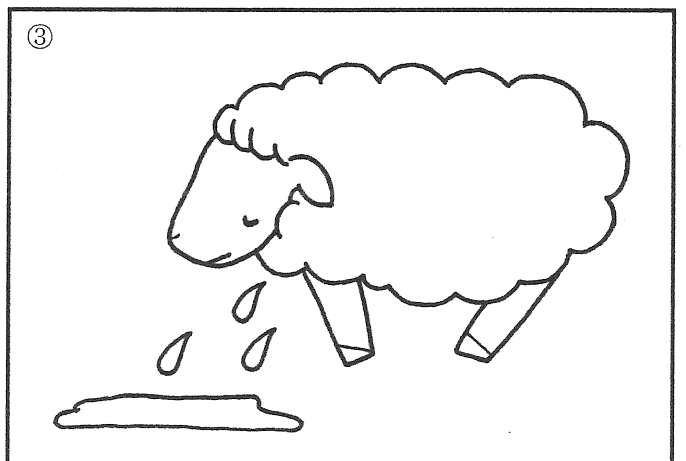
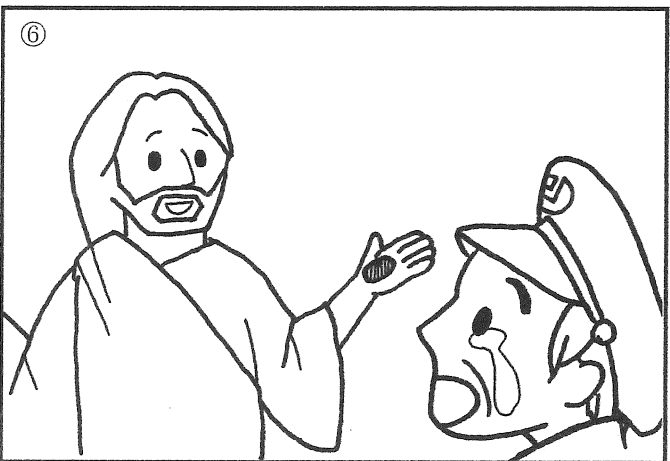
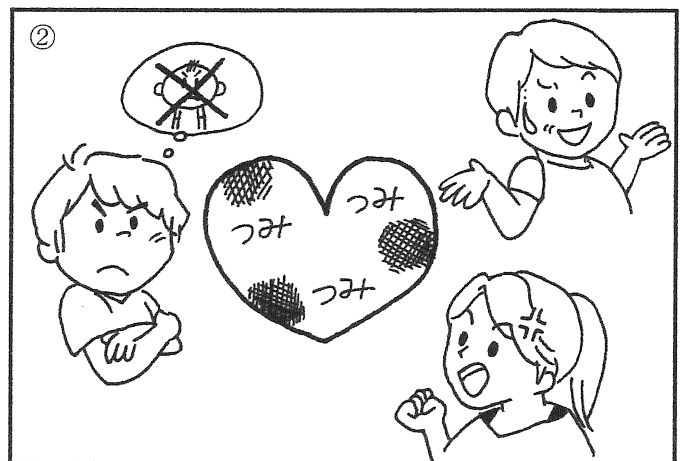
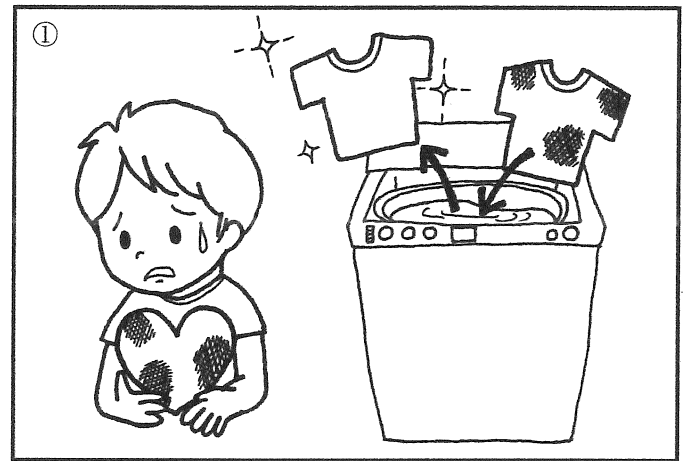
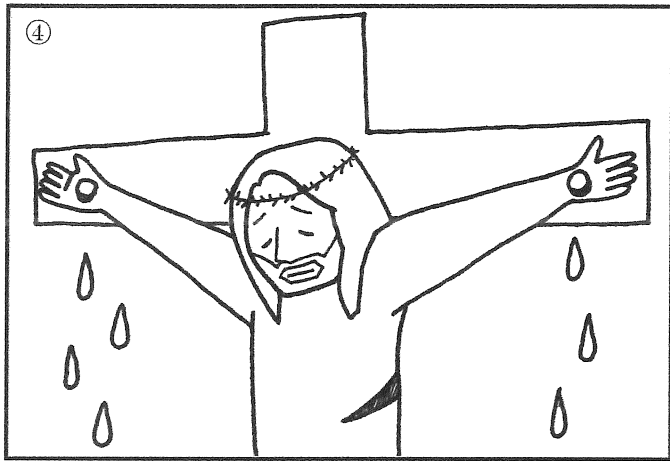
1. ヒゼキヤ王様は、ダビデ王様のように、神様を信じ、敬う王様で、偶像を壊し、神の宮である神殿をきれいに整えて、もう一度ちゃんと礼拝がささげられるようにしました。神様を一番にしていました。
2. そのようにヒゼキヤ王様が神様の前に良い事、正しい事、忠実な事を行った後、大ピンチがやってきました。とても強いアッシリアという国の大軍団がユダの国を滅ぼそうと迫ってきたのです！
3. ヒゼキヤ王様は、勿論、怖かったと思いますが、だからこそ神様を信じ、勇気を出しました。そして国のみんなを励ました。
4. ヒゼキヤ王様は預言者イザヤと一緒に、必死にお祈りしました。
5. 祈ったら、スゴイ奇跡が起きました。なんと神のみ使いがアッシリアの大軍（十八万五千人）をやっつけてくれたのです！ユダの国は神様によって守られたのです！
6. 神様を信じ、イエス様を信じている私たちには、乗り越えられないピンチは一つもないのです！ピンチの時は、信じて、一生懸命に祈って下さい。なんでもできる神様とイエス様が、あなたの味方なのです！



1 2月4日 すべての人を照らす光 ヨハネ1・1～5、9～14

1. みんなは、ニワトリと卵、どっちが先か知っていますか？
2. 聖書には、「初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。」と書かれています。
3. 聖書は、全宇宙にあるすべての物の背後には、思考や考えだけでなく、考える方がおられたのだ、と言っているのです。
4. イエス様は創造主であり、初めから、父なる神とともにおられた、神と等しいお方です。
5. 私たちは本来、ただ生きるだけでなく、自分が生きている意味を知って生きるように造られました。でもそれは、神様とつながることによって可能となるのです。
6. クリスマスは、「すべての人を照らすまことの光」であるイエス様が、人となってこの世に生まれてくださった時です。

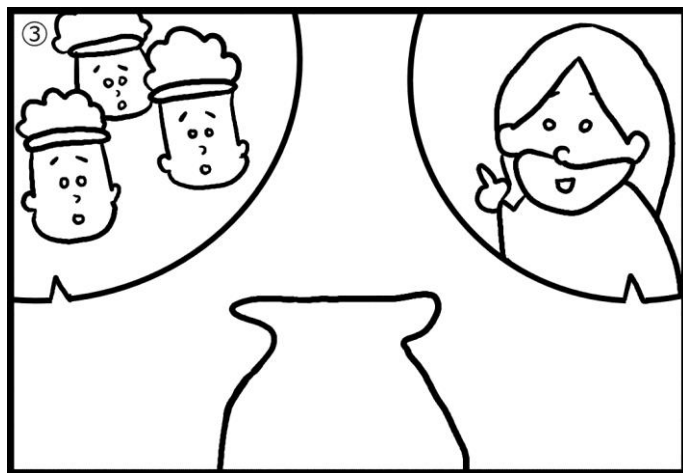
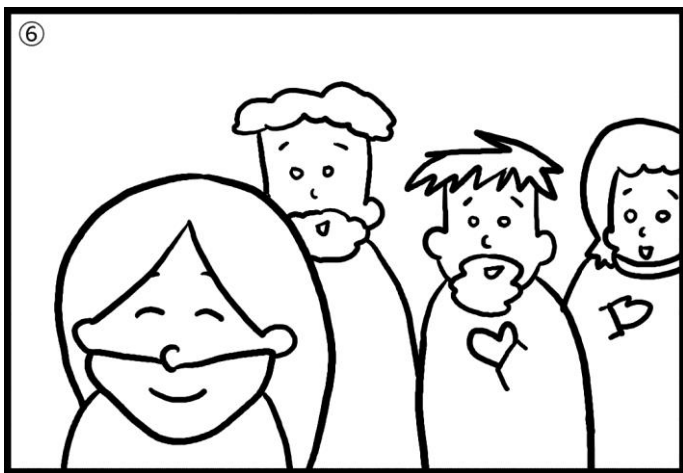
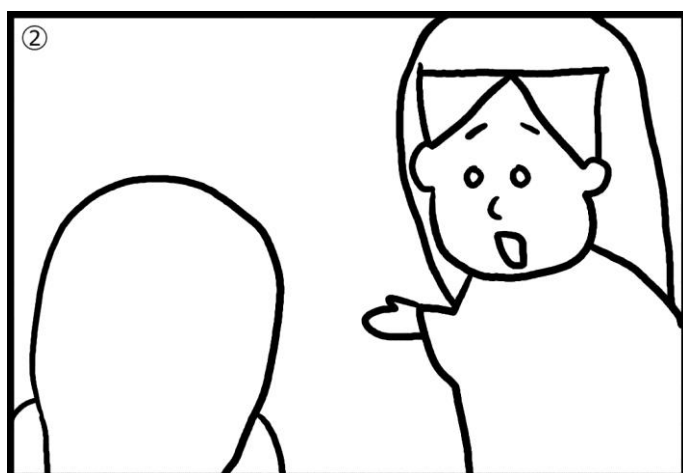
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



12月11日 「心をきれいにしてくださるイエス様」 ヨハネ1・29～37

1. 服は汚れたら、洗濯してきれいになる。心はどうだろう。
2. あの人さえいなければいいのにと考えている男の子。嘘をついている男の子。喧嘩をしている女の子。
3. 血を流す、動物のいけにえ。
4. 十字架にかかれたイエス様。
5. 落ち込んでいる警察官と「どこに行くのか」と話しかける人。
6. 「わたしが代わりに行ったから」とおっしゃるイエス様と、驚く警察官。

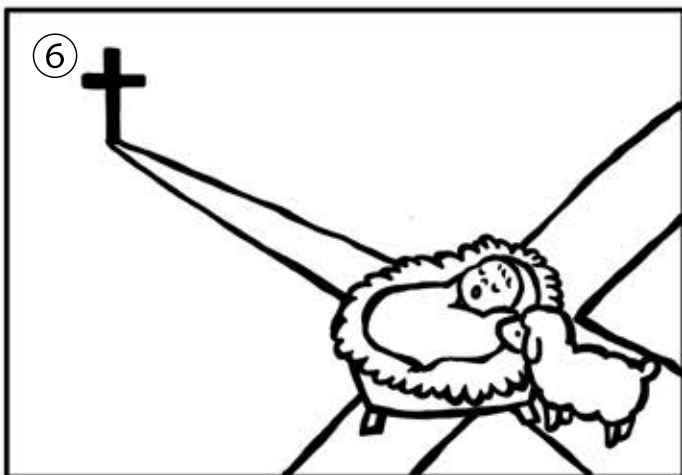
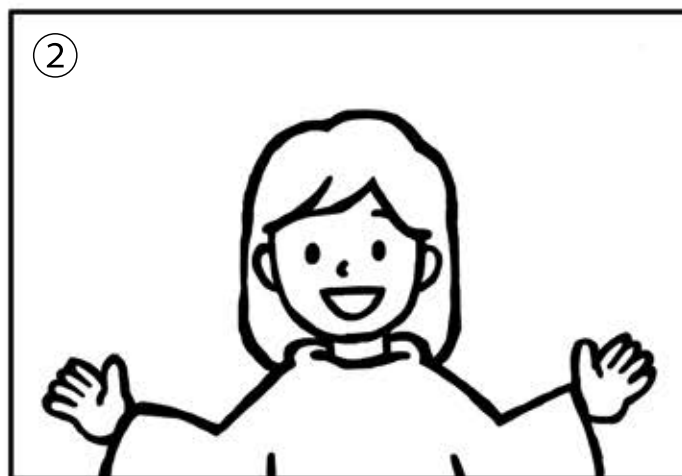
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月18日 「カナの結婚式」 ヨハネ2・1～11

1. イエスの母マリアは、婚礼の宴で、ぶどう酒が無くなってしまったことに気が付きます。
2. そこで、母マリアは、イエス様にそのことを報告しました。
3. イエス様は給仕の人たちに、水がめに水をいっぱいにするようお命じになります。
4. 給仕たちは水がめに水を満たしました。次にイエス様は、宴会の世話役のところにその水を汲んで持って行くようにお命じになります。
5. 宴会の世話役が、給仕たちが持って来た水がめの水を味見すると、それは美味しいぶどう酒でした。
6. この奇跡を見た弟子達は、イエス様を信じるように変えられました。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月25日 最高のプレゼント ヨハネ3・16～21

1. ベツレヘムという小さな村で赤ちゃんが生まれました。この赤ちゃんがイエス様です。
2. 天使はマリアに、生まれる子どもが世界を永遠に治める王様になることを教えました。また天使はヨセフには、生まれる赤ちゃんが、世界の人たちを罪から救うこと、いっしょにいてくださる神様であることを教えました。
3. 夜通し羊の番をしていた羊飼いたちが、イエス様の礼拝、クリスマスの第一号になりました。
4. 次にイエス様を礼拝したのは、東の国からやってきた博士たちでした。
5. 王様の位を狙われることを怖がったヘロデは、ベツレヘムの近くで生まれた二歳より小さい男の子を皆殺しにする命令を出しました。イエス様はギリギリのところ、エジプトに逃げて助かります。
6. 生まれたばかりの赤ちゃんには将来の希望があります。でも、イエス様の将来は十字架と決まっていたのです。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大